



京都市  
CITY OF KYOTO

1	入門の入門 そのまえに	14	入門の入門 その5 山田先生!! 初心者的心得を 教えてください 山田和人
2	入門の入門 その1 中村橋之助さんに聞く 歌舞伎の魅力って 何ですか?	16	入門の入門 その6 こんな歌舞伎も おもしろい! 山田和人
4	入門の入門 その2 茶の湯の目から 歌舞伎を見ると 千宗屋	17	入門の入門 おわりに 歌舞伎ブックガイド
6	入門の入門 その3 マンガはじめての歌舞伎 スケラッコ	18	いざ入門! 歌舞伎を観るなら 劇場・地芝居
10	入門の入門 その4 これってなあに? 歌舞伎のアレコレ		



ハロー、歌舞伎!  
そのまえに...

## 歌舞伎って なんだろう?

「古典芸能「伝統芸能」というと、  
なんだか難しそうだと感じてしま  
う人も少なくないのでは。でも、  
伝統芸能をはじめから「伝統」だっ  
たわけではありません。

この「歌舞伎入門の入門」は、す  
こし興味を抱いている、でもよ  
く知らないし...という人に向けた、  
入口のさらに入口になるための冊  
子です。

歌舞伎は近年、歌舞伎俳優の方  
(市川海老蔵さんなど)がよくテレビに  
も出演されていて、目にすること  
も多いですね。いったい、どん  
な芸能なのでしょう?



### 1603~

#### 誕生の時代

出雲阿国に続いて、遊女たちによる女歌舞伎、少年をスターにした若衆歌舞伎が生まれました。そして最後に登場したのが野郎歌舞伎。このとき、はじめて男だけで演じられるようになります。

歌舞伎は、1603年に<sup>いづみ</sup>出雲阿国が「かぶき踊り」を踊ったことがはじまりと  
言われています。2008年にはユネス  
コ無形文化遺産に登録されました。

400年続く歌舞伎の歴史。100年ず  
つ、大きく4つにわけてその変遷をご  
紹介します。

### 1700~

#### 演劇として大成

演じられる場が、観客席のう  
えに青空が見える野外劇場から  
室内劇場へと変わります。『忠臣  
蔵』『助六』などの代表的な作品  
が初演されました。

### 1800~

#### 作品の伝承

歌舞伎の演技や演出が洗練  
され、作品が伝承されるようにな  
っていきます。また、市川團  
十郎の「團十郎型」など代表的  
な「型」が生まれました。

### 1900~ TODAY

#### 現代演劇から 古典演劇へ

ヨーロッパの近代演劇やテレ  
ビ、映画など新しいメディアが  
普及。歌舞伎はここと交流をは  
じめながら、古典演劇への道を  
歩み始めました。

なんとなく、雰囲気をつ  
かんでいただけでしょか。  
では、いざ入門の入門!





# 歌舞伎の魅力って

# 何ですか？

入門  
その1  
入門



中村橋之助  
なかむら・はしのすけ  
1995年生まれ。父は八代目中村芝翫。歌舞伎俳優に囲まれて育ち、5歳で初舞台を踏む。2016年に四代目中村橋之助を襲名。

八代目中村芝翫<sup>しか</sup>を父に持つ若手歌舞伎俳優・四代目中村橋之助さん(21)。2016年10月に襲名し、12月にロームシアター京都で開催される吉例顔見世興行で、京都での襲名披露を行います。3人兄弟の長男であり、現在青山学院大学に通う現役の大学生でもある橋之助さんには、歌舞伎の魅力を伺いました。

## 当たり前だった

## 「歌舞伎」が特別な存在へ

親族もみな歌舞伎俳優でしたので、歌舞伎俳優が多い環境で育ちました。祖父に(七世)芝翫や伯父に勘三郎、福助。従

兄弟に勘九郎、七之助……。〇〇レンジャーのような、戦隊もののヒーローが家族に揃っているような状況。舞台で見る姿がものすごく格好良くて、兄弟3人で毎日お芝居ごっこをしていました。でも実はずっと、野球選手にもなりたくて。昼の部は歌舞伎俳優をやり、夜はナイターゲームに出て、オフのときは宇宙飛行士になる、というのが夢だったりもしました(笑)。

舞台に出てお金をいただくということを意識するようになったのは、中学3年生、高校1年生のときです。勘三郎の伯父がはじめた「コクーン歌舞伎」(古典落語に現代風の演出を加えた新しい歌舞伎で、重要なお役をさせていたんだんですけどね。そのときにはじめて、「まったくできないことへの不安」を感じました。それまでは舞台上で立ってることが嬉しかったのに、舞台上立つことが怖くなった。一緒に演っていた(尾上)菊之助のお兄さんや勘九郎兄がとても眩しかったんです。その後「平成中村屋」という劇場で半年ほどのロング公演をおこなったときには、一座のチームワークやお芝居の姿勢を目の当たりにして。

そこから、僕もお客様から「カッコいい」と思っていたとき、後輩からも「あんな役者になりたい」と思ってもらえる存在になりたい、と強く思うようになりました。

## 「歌舞伎に連れてってよ」と言ってみる

大学では、比較芸術学科といって、演劇だけではなく音楽や芸術、西洋や東洋の違いなどを学んでいます。でも、勉強をするというのはもちろんですが、同年代の意見を聴きたいなと思ったのが大学に入ろうと決めたひとつなんです。芸事や芸術の話や友人と交わすのは、すごく身になっていますね。

わかりやすいものや、笑えるようなおもしろいものは歌舞伎にもいっぱいあります。でも僕は古典が一番好きなんです。古典のものがって、一度観ただけではわからないことがたくさんあるんですよ。伏線が張ってある。映画や漫画にもそういうものは多くありますよね。

かといって、いきなり自分一人で「とりあえず観てみよう」というのには、す

こしハードルが高いのかもしれない。

僕たちの世代だったら、ご両親や祖母など、一度は歌舞伎を観たことがある方が周囲にいらっしやるのではと想像しています。そういう方に一回、「歌舞伎に連れてってよ」と言ってみる。通っている大学に芸術学科や近いものがあるのであれば、その先生や友達に、「ちょっと歌舞伎観たいんだけど、どの演目観たいの？」、「一緒に観に行ってくれないか？」と言ってみる。一緒に観に行くのはどうでしょう。新作歌舞伎も楽しいですが、しっかりと古典を知っているような人と観に行くと、教えてもらいながら観るのは楽しいんです。僕はこの方法がおすすめです。

## 12月の吉例顔見世興行って？

京都では、毎年12月に吉例顔見世興行があります。顔見世は決して途絶えさせてはいけないものなんです。なので南座が工事中でも、今年はロームシアター京都で開催します。

歌舞伎は大きく、西と東、関西の役者さんと関東の役者さんというふうに分かれています。顔見世は東西合同公



母親が京都の出身なので京都にはよく来ます。焼肉屋さん「大詔閣」や和菓子さんの「健善良房」、「おかる」のカレーうどん……食べ物ばかりですけど、全部大好きです。

# 茶の湯の目から 歌舞伎を見ると

## 歌舞伎とお茶の、 実は濃厚な関係

家族に連れられて、京都の南座には行ったことがあります。自ら足を運んだのは大学時代に京都から東京へ出てきてから。六代目中村歌右衛門の最期あたりでしょうか。一時期は友達と幕見で歌舞伎座に通ったりしていました。

あと、市川猿之助が同じ大学の同級生なんです。知り合ったのは大学卒業後なのですが、お互いにお寺や仏像が好きなおタク気質なので、気が合いました(笑)。また、歌舞伎のいくつかの演目に、お茶のお点前の所作が入ってくるものがあるんです。たとえば『春興鏡獅子』では、御小姓(武家方の奥向きに仕える女小姓のこと。茶の給仕を主な仕事とする)の弥生が帯に袱紗をつけているのだけれど、その袱紗捌きにも所作がある。さらには、捌き方に流派があります。市川團十郎さんがうちの祖父と関係があったので、市川宗家は武者小路千家の作法なんです。なので、(團十郎の子である)海老蔵も当流の作法でやっていますね。

以前、京都の春秋座で『第一回亀治郎の会』があったとき、この『春興鏡獅子』をやったんですね。開演前に楽屋に顔を見に行ったら、「あんたいいところ来たー！ちよつと教えて」と言ったら、亀治郎(現・猿之助)に袱紗をポーンと渡されたことかということですか。

とも(笑)。その場で教えました。

## 役を通して 自分を出していく劇

歌舞伎は、演劇の方向性が現代劇とはまったく別なんです。現代のお芝居は、たとえば役者さんが何かの役をやっているとしても、「その役者がやっているのだ」と意識して観ません。現代劇では、役になりきっている役者を見ても、そこにその役者の生の気配を感じないでしょう。感じないというか、感じてはいけないうところ。歌舞伎は、「勸進帳」で弁慶をやっている、誰もそこにフィクションの弁慶がいるとは思ってない。「弁慶の役

何百年と受け継がれてきた「茶の湯」。武者小路千家の次期家元・千宗屋さん(41)は、お茶を「いま」に伝えるため、類い稀な教養とともに多方面で活躍されています。歌舞伎はお祖父様の影響で、小さな頃から身近なものだったそう。一見関係のなさそうな歌舞伎と茶の湯、どうつながっているんでしょうか？

をやっている團十郎」がいると思っっているわけです。だから「何代目の型」とかがあるんですね。現代劇は、役を通して自分を殺していく。歌舞伎は、役(型)を通して自分を出していく劇なんです。

なので歌舞伎はやっぱり、「推しメン」を見つけるとより楽しい(笑)。人を通して歌舞伎に触れていく。昔は、歌舞伎の背景的な物語やストーリーに観客がみな共感できたんですね。『源氏物語』で、葵の上がどうだったことを、共通認識として知っていた。けれど今はそうではありません。そういったとき、ストーリーに共感するのはある程度観てきた「ツウ」の人ではないと難しいところもあると思います。

入口は、現代劇やドラマでもいいんです。「あの俳優さんいいな」「歌舞伎のなんだ」「じゃあ一回、歌舞伎観てみよう」というふうに。それで歌舞伎を観てハマる、という流れがいま一番多いのではないのでしょうか。でも江戸時代だって、役者の浮世絵が流行していました。いまだという生写真ですよ。そう考えると、ずっと同じなんじゃないかなと思うんです。ちなみに僕の推しメンは、猿之助と海老蔵

## 歌舞伎からどんな 刺激を受けている？

歌舞伎に行くと、非日常のあの華やかな世界を観ると、「気持ちいいな」「なんかモヤモヤしてたけど、歌舞伎観て気持ち切り替わったなあ」とパツとする気分になる。いい舞台、演劇を観に行ったら、必ずそういう感覚になるんですね。

お茶のほうが、飲食という点で歌舞伎より日常との近さはありますが、やはり同じような晴れやかな気持ちになって帰ってもらいたい。お茶は、普段あたりまえに行っていることが、実はすごく尊い特別なことなんだと認識する場だと思うから。

いちお客の目で歌舞伎を観に行くと、「この感覚を今度自分のお茶で」と刺激を受けます。この気持ちをどうお茶でできるかというのは、行くたびに考えることです。お茶と歌舞伎に共通している問題は、いかに「いま」を表現してい

くかということ。いまを生きている人たちに共感を得る、「いいものを観たな」と思っ帰ってもらえる、そういう場なり時間を、どうつくりあげられるか。「伝統」という言葉に甘えずにね。「特殊・特別なものだ」と言ってしまうのは簡単だけれど、それじゃあいまの人の共感を得ることはできないでしょう。時代は変われど、いいものを観て「よかった」、おいしいもん飲んで食べて「おいしかった」と思う人の気持ちは変わらないはず。そこにいかに響くものをできるのか。やっているのは、いま生きている人間なんですから。

千宗屋  
せん・そうおく

1975年生まれ。武者小路千家15代家元後嗣。現代アートやアイドルまで造詣も深い。『茶 利休と今をつなぐ』など著書多数。





# はじめての歌舞伎

## スクラッ











舞台

とにかくすごい！  
舞台装置

歌舞伎を観ると思わず目がいくのが、壮大な舞台装置(大道具)。床がぐるっと回るようになっている「廻り舞台」や、床が上下に動く「セリ」、客席後ろから舞台へと続く「花道」など、いったいどうなっているの？ と気になる仕掛けばかり。「がんどう返し」といって、舞台の大道具を90度後ろにバタッと倒し、次の場面に転換するものもあります。

大道具は作品ごとの特注で、今でも手作り。ほとんどの大道具や仕掛けがその作品のためだけに作られます。また、組み立てやすくバラしやすいよう、分割式で作られています。



◎ ちなみに…  
歌舞伎舞台の高さの基準は七寸。劇中に俳優が上がったり下がったりするものは、その倍数でできているのだとか！

七寸



幕

歌舞伎の幕といえば、黒・萌葱・柿の3色。歌舞伎を観たことがないという人でも、この幕は知っている人が多いのでは？

この幕のことは「定式幕」といい、芝居の幕開きと終幕に使われます。そもそもこの引幕(手動で開け閉めされているのでこういいます)は、江戸時代に「江戸三座」と呼ばれる、幕府の許可を得た芝居小屋(中村座、市村座、森田座)にだけ許されていたものでした。3色の配列は3座によって異なっていたそう。明治以降、今の3色(森田座のもの)がよく使われるようになりました。今でも、座によっては違った色の定式幕が見られることもあります。

# 歌舞伎の アレコレ

その  
4  
入門の入門

これって  
なあに？！



役柄

立役

大人の男性の役のことを「立役」といいます。立役はとくに善人の役柄をいい、演技の内容により「実事(円満な常識を備えた刷き役)」、「荒事(超人的な力を持つ正義の武勇者)」、「和事(濡れ事を得意とする二枚目)」などに分類されます。また、男性の悪人のことは「敵役」といい、ほかにも道化(三枚目)、老役などの役柄があります。

歌舞伎にはいろんな「お決まり」があります。マンガ「はじめての歌舞伎」を引用しながら、あれってなに？ これってなに？を解説します！

おんながた  
女方

女性の役のことを「女方」といいます。「おやま」ということも。女歌舞伎が禁止され、女性が舞台上に立てなくなったため、男性の俳優が女性の役も演じるようになったといわれています。

見  
得

物語の重要な場面や、感情の高まりなどを表現するために、ストップモーションのように演技をとめてポーズをとることを「見得」といいます。いわば歌舞伎のキメポーズ。お客の注目を一斉に集める瞬間です。

見得にあわせてつけられる、バタバタと木を打ち付けるアクセントとなる音のことを「ツケ」といいますが、これにはかなり高度な技術が求められるそう。







歌舞伎の特徴といえば、なんといってもそのお化粧。白く塗った顔に、ハッキリとした眉や目などが強いインパクトを残します。「隈取」と呼ばれる、赤や青の太い線を描く歌舞伎独特の化粧は見覚えのある人も多いのでは。歌舞伎が盛んになった江戸時代は、もちろん電気なんかは通っていませんでした。芝居小屋は薄暗い。そのため、自分を目立たせるために顔を白く塗っていました。「隈取」は、そんな暗い中でも遠くの観客にはっきりわかるよう、顔の表情を誇張して描いた表現です。化粧はメイクさんがいるわけではなく、すべて俳優が自分でやっているんだそう。

隈取でも、筋の色や書き方によっていろいろ!



### 赤色

勇気・正義・力強さ  
をもった英雄



### 藍色

悪役(なかでも、とくに悪い極悪人)



### 茶色

妖怪、物の怪など  
人間以外の不気味な役

## 地芝居

地歌舞伎、素人歌舞伎、農村歌舞伎とも呼ばれる



山科こども歌舞伎

有名な歌舞伎俳優に代表される、プロの役者が演じる歌舞伎を「大歌舞伎」というのに対して、地元の素人役者たちによって演じられる、地方に根付いた歌舞伎を「地芝居」と呼びます。

江戸時代、歌舞伎は大人気となり、多くの人々に愛されました。プロの役者に憧れた一般市民(農民)の人々は、プロの役者に芝居を習い、やがて自分たちでも実際に演じて楽しむようになったのです。

現在の日本でも、多くの地にこの「地芝居」が残っており、各地に残る古い芝居小屋や祭事で、今もその地域の人々によって歌舞伎が演じられています。

また、演じるだけでなく、舞台作りから公演の案内まで、地元の人たちが中心になって作り上げていくのも特徴のひとつです。

←詳しい公演情報はP.19をチェック!



色鮮やかな着物をはじめとする衣裳も、歌舞伎の魅力のひとつ。衣裳は、年齢や身分、地位を表しています。

たとえば…

立役…下半身に注目! 町人や浪人は着流し(袴を履かない、NOT正装)、武士は袴、遊び人は尻端折(着物や襦袢の裾を帯に挟み込む)など。ちなみに、色にもそれぞれイメージがあり、赤は正義の血の象徴、黒は権力の象徴など。

お姫様…多くは赤地に総模様の、長い振袖を着ています。両端を長く垂らした織物の振下げ帯を締めます。

◎ ちなみに…

歌舞伎の衣裳はすべてが手縫いです!

## 歌舞伎の音楽

歌舞伎には、役者のせりふ以外にも音楽や音があふれています。音楽や効果音は、すべて舞台上の奏者による生演奏なんです。

舞台下手にある「黒御簾」の中で演奏される音楽を「下座音楽」といい、演奏されている様子は客席からは見えません。

対して、舞台上で演奏され、俳優の演技と直接関係する音楽を「所作音楽」といいます。語りを担当する「竹本」などが含まれます。

音楽を構成しているのは…

唄(長唄、竹本、常磐津、清元)

三味線

鳴物(大鼓、小鼓、笛、太鼓など)



# 山田先生!!!

その5  
入門 入門

## 初心者の心得を 教えてください

同志社大学文学部で、長年にわたり多くの学生に近世の文化を教えている山田和人先生。  
（自身も大の歌舞伎好き（とくに片岡仁左衛門さんのファン）という先生に、歌舞伎を観るにあたっての気になるアレコレを伺いました。



山田先生→

言葉がわかるかどうか心配です。

慣れないうちは聞き取りにくいところもあるかもしれませんが、実は思っている以上にわかるもんですよ。なぜなら歌舞伎は、何が善で何が悪で、何が美形かというのがひと目でわかるようになっていっています。だから安心して観られると思いますよ。「悪そうな顔してるなあ」と思っていたら子分みたいなのが出てきて、観ているうちに因縁をつけはじめたりして。初めて観ても、誰がどういう立ち位置なのかははっきりしているの、まったくわからない……ということってそんなにないと思います。あと、歌舞伎は緊迫した場面ばかりなのではなくって、実は滑稽な場面もたくさんあるんです。おもしろ

おかしい、ちよっと笑ってしまうようなところも魅力の一つですね。今は「スーパー歌舞伎」というような現代風の歌舞伎もありますが、昔ながらの演目の中でも、ものすごいパフォーマンスがたっくん出てくるお芝居ってよくあるんです。衣裳の「引き抜き」といって、綺麗に踊ってたところをバツと前に出たら、衣裳がさーっと変わった。「とんぼを切る」と言いますが、投げ飛ばされるときにくるっと宙返りをしたり、アクロバティックな動きもたくさんあります。まるで体操競技の選手のように。身体能力むちゃくちゃ高いんですよ、歌舞伎俳優って。

どんな格好で観に行けばいいんでしょうか？

まったく普段の格好で問題ないですよ。さすがにビーチサンダルとかやったらあかんやろうけども。着物着ていかなあかんとか、綺麗な格好していかなあかんというわけではありません。そういう粋な格好をしている人もいますよ。それも一つの楽しみ方ですね。歌舞伎にすこし格式ばった感じを想像してしまうのは、劇場の雰囲気でしょうか？ 歌舞伎座のような劇

「く犀！」とか客席の人が掛け声をしています、あれは何ですか？

あの掛け声は「大向う」といいます。3階席からかけるのが通常です。ね。待ってましたあー」という声をかけて、役者が「待っていたとはありがてえ」と応答したりもします。歌舞伎は舞台と客席が交流しているんですよ。

声を出さなくとも、初めての人もできるのが「拍手」です。メインっぽい役者が登場したらバチバチバチーン。退場しても拍手。歌舞伎は本当に拍手の文化。ええなと思ったら拍手したらいいんです。つられて拍手してみるといい。

ええシーンではみんな拍手するから、拍手によって「あつ、これがええシーンなんや」ともわかります。だから、じーっと見てるっていう感じじゃないんですよ。身体で観てるというか、五感を使って観てる。映画館で急に拍手とかしたら怪しいでしょう（笑）。歌舞伎は観てる人みんなが芝居を作っているんです。

興味はあるけれど、難しそうで気後れします。

お芝居を観るといえるのは、実はそんなに大変なものではないんですよ。衣裳はこう、かつらはこう、伴奏楽器はこうというふうに解説しているハンドブックがありますよ。でもこれを100回開いたとしても、歌舞伎はわからないんですよ。分解していったものを寄せ集めても、歌舞伎にはなりません。順番に説明されても聞くほうは疲れてしまう。そんな堅苦しくならなくっていいんです。

歌舞伎は基本的に、みーんな家族の物語です。あの人にも子どもがいただろう。あの人にも親がいただろう。そんな物語になっていきます。親子愛や男女の愛、家族というのは永遠のテーマですね。今も昔も変わらんわけですね。だから、とんでもないヒーローとヒロインが出てきて、おそろべき壮大な歴史ドラマを作っているわけではなくて（笑）。身近なところにヒーローもヒロインもいる。一緒にそれを体験してみましようという世界なんです。

場は、破風造（やぶかまぞう）というような伝統的な建築様式にのって作られているので、立派な雰囲気がありますよね。重たいドアがあつて、ガチャッと開けて入ると赤絨毯（あかじゅうたん）が引いてある……というような。でも、この赤絨毯なんかは、明治以降に西洋風の劇場建築に倣ってつくられたもの。それ以前はそもそも席が一席ずつ区切られていなかったんです。柵席（さくせき）という席でした。今も大相撲には見られますね。一拵（ひとづて）たいたい4、5人ほど。昔は、その柵席に七輪（しちりん）みたいなものを入れて、料理を食べてお酒を飲みながら歌舞伎を観ていたんですよ。それくらい気軽なものでした。今は、上演中は飲食はできなくなりましたけれども、幕間にはみんなお弁当を食べたりしていますね。

山田和人  
やまだ・かずひと  
1952年生まれ。同志社大学文学部国文学科教授。近世の芸能・見世物全般に詳しい。



## 歌舞伎ブックガイド

KABUKI BOOK GUIDE

これで「歌舞伎入門の入門」もおわり。  
最後に、より歌舞伎を楽しむために、  
おすすめの本たちをご紹介します！



『女を観る歌舞伎』  
酒井順子 (文春文庫)

嫉妬する女、だめはず好きの女……歌舞伎に登場する女性たちを、今昔の女性を見つけてきたエッセイストが綴る。20代後半、友人に誘われたのがきっかけで興味を持ったという著者ならではの入門目線で読みやすい。



『ぴんとこな』  
鳴木あこ (小学館)

歌舞伎界名門の御曹司として生まれたが実力のない恭之助と、実力のみで成り上がろうとする一弥。そして歌舞伎好きな女の子・あやめとの三角関係はいかに！ フランクに歌舞伎に親しめる。全16巻。



『歌舞伎 家と血と藝』  
中川右介 (講談社現代新書)

市川家、中村家、尾上家などなど、歌舞伎と「家」はつきもの。しかも襲名もあるので一度理解するまでがややこしく、初心者からするとこんがらがってしまいそうな歴史がざっくりわかる。



『歌舞伎のびっくり満喫図鑑』  
君野倫子著、市川染五郎監修 (小学館)

衣装、かつら、小道具・大道具……歌舞伎の舞台を観て、驚いたり不思議に思ったりするポイントをふんだんに解説。裏方さんの仕事にもスポットライトを当てているので、普段は表に出ない現場の声も楽しい。

# 歌舞伎も こんな

# おもしろい！

「歌舞伎」といっても、歌舞伎座や南座でやっているものだけが歌舞伎ではありません。えっ、こんな歌舞伎の楽しみ方もあるの？ という2つをご紹介します。

## シネマ歌舞伎



なんと、  
映画館で歌舞伎が  
観られるんです！

シネマ歌舞伎は、歌舞伎の舞台公演をHD高性能カメラで撮影し、スクリーンで上映しています。まるで劇場で歌舞伎を観ているような臨場感が味わえ、名作や話題作揃いのラインナップも楽しい。山田洋二さんが監督をされていたり、こだわりも魅力です。京都では、三条にある「MOVIE X 京都」で毎月1本上映中。『連獅子』のような人気演目から、スーパー歌舞伎Ⅱ『ワンピース』といった話題作まで、多彩な顔ぶれが並びます。

こんな歌舞伎も  
あったのか！

## 木ノ下歌舞伎

2006年から京都を中心に活動している団体。主宰・木ノ下裕一さん(京都造形芸術大学出身)が監修・補綴を務めながら、演出家は作品ごとに依頼するというスタイルで歌舞伎の演出を上演しています。歴史的な文脈を踏まえつつ、現代における歌舞伎の可能性を探る作品たちは、歌舞伎に縁のなかった人たちも夢中にさせています。



ちょっとそこまで!

## 地芝居(地歌舞伎)を観るなら

P.13ですこしご紹介した「地芝居(地歌舞伎)」。  
関西近郊ではこんなところで行われています!



兵庫

**神戸すずらん歌舞伎、六甲丹生かぶき**  
神戸市北区

毎年10月中旬～11月上旬に、昔ながらの農村歌舞伎舞台での上演会を実施

TEL : 078-593-1111 (神戸市北区役所)  
HP : <http://rokkonibukabuki.maiougi.com/>  
Facebook「六甲丹生かぶき」

**せきのみや子ども歌舞伎** 養父市

毎年12月頃に公演を実施

TEL : 079-667-2331 (葛畑農村歌舞伎伝承会)  
HP : <http://www.kazurahataza.com/>

滋賀



**長浜曳山まつり** 長浜市

毎年4月13～16日に開催。子ども歌舞伎は、ユネスコ無形文化遺産に登録された長浜曳山まつりの一番の見所

長浜市曳山博物館 TEL : 0749-65-3300  
<http://www.nagahama-hikiyama.or.jp/>



京都

**山科子ども歌舞伎** 京都市山科区

毎年12月、2月に京都市東部文化会館や赤穂大石神社で公演を行う

TEL : 075-581-5645 (大石神社)  
Facebook「山科子ども歌舞伎実行委員会」

**愛宕山子供歌舞伎** 与謝野郡与謝野町

4月に開催される「加悦谷祭」に合わせて隔年開催

TEL : 0772-43-0155 (与謝野町観光協会)  
Facebook「愛宕山子供歌舞伎」

**米原曳山まつり** 米原市

毎年10月7～9日に、曳山を舞台に子ども歌舞伎を上演

TEL : 0749-52-0787  
<http://www.biwa.ne.jp/~hozonkai/>

その他、日本各地の歌舞伎はこちらをご参照ください **地芝居ポータルサイト** <https://jishibaiportal.com/>

## 大阪

### 大阪松竹座

大阪市中央区道頓堀1-9-19  
TEL : 06-6214-2211

お正月の「初春大歌舞伎」をはじめ、大阪での歌舞伎興行の中心。「船乗り込み」(興行地への乗り込みを船で行うこと)は大阪の夏の風物詩に。

### 国立文楽劇場

大阪市中央区日本橋1-12-10  
TEL : 06-6212-2531

文楽・浄瑠璃の上演を中心に、毎夏には関西の若手歌舞伎俳優による「上方歌舞伎会」(本誌でもP.8で紹介)を開催。

## 兵庫

### 永楽館

豊岡市出石町柳17-2  
TEL : 0796-52-5300

近畿最古の芝居小屋。歌舞伎から落語、狂言会など伝統芸能を多く公演している。

## 東京に 行くな!

### 歌舞伎座

東京都中央区銀座4-12-15  
TEL : 03-3545-6800

日本で唯一、1年中歌舞伎の興行が行われている歌舞伎の総本山。一度は行ってみたい!

**歌舞伎を観るなら**  
歌舞伎は、ある程度開催される場所が決まっていますが、「吉例顔見世興行」など定期的に行われる興行も多いです。ここに掲載している場所以外にも、巡業などで各地を回っています。

いざ  
入門

## 京都

### 南座

京都市東山区四条大橋東詰  
TEL : 075-561-1155

毎年12月の「吉例顔見世興行」は京都の年中行事に数えられるほど、京の師走の風物詩。現在、耐震補強工事につき一時休館中。

### ロームシアター京都

京都市左京区岡崎最勝寺町13  
TEL : 075-771-6051

演劇、コンサートなどを中心に幅広い催しを開催。2017年の「吉例顔見世興行」が行われる会場でもある。

### 京都芸術劇場 春秋座

京都市左京区北白川瓜生山2-116 京都造形芸術大学内  
TEL : 075-791-8240

京都造形芸術大学が運営する劇場。「亀治郎の会」が行われるなど歌舞伎の公演も。



# 京都 和の文化 体験の日

## ◎申込方法

京都いつでもコール  
※おかけ間違いに注意ください  
TEL 075-166113755  
(午前8時～午後9時)  
FAX 075-166115000  
http://www.city.kyoto.lg.jp/so/gof/  
Page/0000012821.html  
1 催し名/2 氏名/3 郵便番号/住  
所/4 電話番号/5 同伴者の人数/氏  
名(2名まで)/6 参加希望者全員の年  
齢(申込者、同伴者とも)/7 参加希望  
時間をお伝えください。  
※申込多数の場合は、35歳以下優先で  
抽選します。締切後、当選者のみに郵  
送で参加票を送付します。  
◎申込受付期間  
◆はじめまして歌舞伎  
◆伝統工芸ワークショップ 友禅染体験  
平成29年10月13日(金)～11月15日(水)

## 吉例顔見世興行連携イベント はじめまして歌舞伎

日時◎平成29年11月12日(日) 15時～17時  
場所◎先斗町歌舞練場  
参加費◎無料  
定員◎250名

### 吉例顔見世興行連携企画 虚実共演伝送舞踊 『京結夢現連獅子』

12月に開催される「吉例顔見世興行」で襲名披露  
を行う八代目中村芝翫文らが、最新ICT技術  
を用いてリアルとバーチャルを融合させた演出で  
『連獅子』を上演します。上演後はトークショーも。  
出演◎八代目中村芝翫、四代目中村福之助、  
三代目中村福之助、四代目中村歌之助  
主催◎日本電信電話株式会社、松竹株式会社  
共催◎京都市  
協力◎西日本電信電話株式会社京都支店、  
株式会社ネイキッド

### はじめまして子ども歌舞伎

ユネスコ無形文化遺産にも登録されている「長浜  
子ども歌舞伎」をはじめとする「地芝居」などを  
映像とトークで紹介いたします。  
出演◎中島誠一(元・長浜市曳山博物館館長)ほか  
聞き手◎塩谷舞(mine編集長)

## 吉例顔見世興行連携イベント 伝統工芸ワークショップ 友禅染体験「限取」

歌舞伎独特の化粧法「限取」の絵柄を使った友禅染体  
験ができるワークショップ。12月の吉例顔見世興行  
に合わせて特別展示される、「歌舞伎」にちなんだ伝  
統工芸品の鑑賞ツアーにも参加いただけます。



※イメージ

日時◎平成29年12月2日(土)  
13時～15時頃の2回  
場所◎京都伝統産業ふれあい館  
京都市左京区岡崎成勝寺町9番地の1  
みやこめっせ地下1階  
地下鉄東西線「東山駅」徒歩10分  
参加費◎2000円(材料費のみ)  
定員◎各回20名 ※要事前申込(35歳以下優先で抽選)  
協力◎松竹株式会社、  
(公財)京都伝統産業交流センター

## 京の年中行事 當る 吉例顔見世興行 成歳 東西合同大歌舞伎

八代目中村芝翫 襲名披露  
四代目中村福之助 襲名披露  
三代目中村福之助 襲名披露  
四代目中村歌之助  
京の師走の風物詩が、  
京都を代表する文化の街、  
岡崎にて初開催。  
東西の人気俳優の豪華競演に  
ご期待ください！  
日時◎平成29年12月1日(金)～18日(月)  
11時～16時  
場所◎ロームシアター京都 メインホール  
チケット◎11月5日(日)より販売開始  
お問い合わせ◎南座事務所  
TEL 075-15611155

吉例顔見世興行  
をはじめ、ほかにも、  
歌舞伎に関する  
こんなイベントが  
あります！

### 歌舞伎のモノコト展

歌舞伎の衣裳、道具等の展示のほか、歌舞伎にま  
つわる伝統工芸を体験いただけます。  
日時◎平成29年11月17日(金)～12月18日(月)  
9時～17時(入場は16時半まで)  
場所◎京都伝統産業ふれあい館  
お問い合わせ◎京都伝統産業ふれあい館  
TEL 075-176212670

ワーク  
ショップも  
開催!

限取柄の摺型友禅染体験  
日時◎会期中の毎週日曜日  
9時半～17時(受付は15時半まで)  
場所◎ふれあい館 体験スペース  
費用◎お一人1000円

ミニ提灯づくり体験  
日時◎12月3日(日) 13時半～  
場所◎ふれあい館 イベントルーム  
費用◎お一人3800円  
人数◎15名先着

まねき看板・勘亭流・書き体験  
日時◎12月4日(月) 13時半～  
場所◎ふれあい館 イベントルーム  
費用◎お一人500円  
人数◎15名先着

京丸うちわ製作体験  
日時◎12月5日(火) 13時半～  
場所◎ふれあい館 イベントルーム  
費用◎お一人3800円  
人数◎30名先着(要予約)

## 京都和の文化体験の日 歌舞伎入門の入門

平成29年11月発行  
京都市文化市民局  
文化芸術企画課  
編集 ミシマ社  
イラスト スケラッコ  
デザイン いわながさとこ



京都 和の文化体験の日

イベントやお申込の詳細は、TwitterやFacebook、Kyoto Art Boxもぜひご覧ください

Twitter : @Kyoto\_wanobunka

Facebook : facebook.com/KyotoWanobunka

Kyoto Art Box <https://kyoto-artbox.jp>



●この印刷物が不要になれば「雑がみ」として古紙回収等へ

